

さざんか

第 123 号、2012 年 1 月

明けましておめでとうございます。震災 2 年目になりました。東北の復興が一日でも本格的に始まることを祈っております。

今年は閏年で 4 年に 1 回のオリンピックの年です。北京五輪もついこの間開催されたような気がします、本当に時の流れは早いものです。昨年は当院にとって厄年のようなもので、医師不足がさらに進行してしまいました。現在、少ない数の医師で頑張っておりますが、今年は何とか良い年になって欲しいと切に願っております。

みなさまにとって今年の予感はいかがでしょう。この時期、就職、進学する若者にとっては不安と期待に満ちた時期だと思いますが、夢と希望を持って社会に、あるいは学校に羽ばたいてほしいと思います。大多数の人にとっては、そういう人生の大きな節目はなく、今年も昨年と同様の環境で過ぎていく年になるのでしょうか、昨年の東北大震災のこともあります。まさに、一寸先は闇だとしみじみと思わされました。そう考えると、やはり一日一日を大切に暮らしていける環境に居ることの有難さを感じながら日々生きて行く事が大切なのだと思います。人は年をとる。当たり前的事实にふと思いをいたすと自らの人生の歩みが不思議に感じたりします。まさか、自分がこの年齢になるなんて。もっと、違う人生を想定していたのに。これを人の運命、宿命というのだろうか。などなど、考えにふけったりすることもあります。そうこうしている間にもまた年を取ってしまいます。人生は短い。命短し、恋せよ乙女。命短し、遊べよ老人。

今年もさまざまな驚愕すべき事件、事故が起こるのでしょうか、せめて、みなさまの日々が穏やかで、落ち着いて日々であることを願っております。今年も「さざんか」をよろしくお願いいたします。

俳句

西屋敷喜美子

さざれ石 箒の跡や 去年今年

正月や 数多の客の 訪れり

氷点下 動きの鈍き 老い二人

新年、明けましておめでとうございます。今年こそは、良い年でありますようにと、心新たに前向きにプラス思考で取り組む決意でいます。今年の元旦、心配していた天候にも恵まれ、東の山間から初、日の出が顔をのぞかせてくれました。ありがとう。妻と2人で心機一転、初日の出に向かって合掌することでした。

本当に元旦から、すがすがしい気分です。そして、お寺、神社へと参拝した。久しぶりにおみくじを手にし、依り一層はつらつとした気分になれた。二人で参拝を済ませた後、あてもなく車を走らせた。我が家から北西へ凡そ40キロの道程を走った。ある駐車場へと行ったが、何百台もの車で止める事ができず、しばらく待った。車の出入りをみてやっと駐車することが出来た。今度は店内に這入ると、人人で大混雑していた。

妻も僅かな買い物をしていたようだ。レジで30分も待たされる始末。食堂でもどれ程待たされたらろうか。待つ時間の長い事。身体の方が疲れる程だった。併し、この光景を目の当たりにした時、私は思った。大人も子供達も皆、明るい表情がみなぎっていたのです。今年こそは明るい年でありますよう願ったのでしょう。去年は国内でもいろいろな事があった。事件、事故、なかでも忘れることが出来ない東北の大震災である。復興を見ないままの年越しとなった。考えただけでも、身震いする。何

急がず、あせらず、やる気を出せば、必ず出来るんだ。一歩でも良い。半歩でも良い。前向きに進むことである。苦しいが、幸せの道は前に進む限り必ず手にする事が出来る。明日を信じて、強く明るく生きよう。

子供等が集ふ正月 儘ならぬ足引きづり 我は料理長

あたふたと 煮炊きに過ごし5日間 やっと私の正月が来る

夢なのか欲望なのか カラーマン（とその女）

若者よ大志を抱け。クラーク博士が言ったとか云わないとか。大志とはなんぞや。夢とは何なんだろう。

（新年からアホばかりいわないでね。男の子の夢はプロスポーツ選手、女の子の夢はシンデレラになることに決まっているわ）

そ、そうなのか。最近見た新聞では夢は「コームイン」とかいう小学生も多いとかいうぞ。いやはや、何とも小さな夢だが、かといって夢は「総理大臣」というのも今の時代では洒落にもならないもんなあ。ハトポッポ、イラ管、どじょうとロクな総理大臣しか見てないので、とてもあの人たちのようになることが夢だとは口に出してはいえないものなあ。（そうよねえ。ハトさんは、総理大臣を辞めたら国会議員もやめるのじゃなかったの？。どじょうさんは官僚にあやつられてどじょう踊りをしているみたいだわ。何が消費税増税よ。）

まあ、とりあえず言い尽くされているが無駄を削減しないとねえ。水道事業を大阪府と大阪市で別々にやっているような無駄とか、大阪府立大学と大阪市立大学が共存しているとか、同じような無駄に思えることが全国のあちこちにあるのだろうと思うよね。ファシズムとか独裁者とか云われるくらいじゃないと、思い切って既得権益を打破することは難しいのだろう。橋下市長に期待するところ大であるなあ。

ある試算によると国レベルでは無駄は数百兆円は節減できるらしい。そこまでなくても、消費税増税分くらいは確実に捻出できるとの意見も多い。

（官僚ていうか、公務員の人たちに、公務員の無駄を削減するような計画を立てろと言うこと自体がそもそもの間違いなんだものね。そりゃあ、お金が足りなければ自分たちの

夢の話から、公務員やら増税の話になってしまった。話を夢に戻そう。夢とは何であるか。夢と欲望はどうちがうのか。将来、大金持ちになりたい、いい家に住んで、いい車に乗って、しばしば外国旅行に出かけたい、というのは夢なのか欲望なのか。どちらも同じなのか。

（夢と欲望はちがうと思うなあ。どこが違うのかはわからないけど。物質が絡むのが欲望でやりがいが絡むのが夢なのかしら。）

いくらプロサッカー選手になって沢山試合に出ても月給が10万円だったらだれもプロサッカー選手には憧れないだろうし、時給700円のアイドルであれば芸能界を目指す少

女はいないだろうから、そこにはそれなりに裏付けというか、お金がもうかるという条件が必要であろう。一般人とは異なる一ランク上の生活、が必要なのではないだろうか。(そっか。ということは、やはり物質的な欲望もかなり大事ということなのね。昔の政治家は、政治家になるともとの財産を食いつぶして貧乏になったらしいけど、今は全く違うし、カネ儲けを求めて政治家になる人もいるくらいだし、どんな職業でも物欲は避けて通れないものなのね。)

夢と欲望は異なるものでなければならない。そうじゃないと子供達に自信を持って、夢を持ちなさい、とは言えなくなってしまふ。限りない欲望を持って、とはさすがに言えないだろう。

将来政治家になって日本を良い国にする、将来サッカー選手になってワールドカップに出場する、将来研究者になってノーベル賞を受賞する、というのは立派な夢だと言えそう。一方で、将来会社を起業して、ソニーとホンダのような会社を作るというのもまたスケールの大きな夢と云えるだろう。(あらあ、ソニーはもう落ち目らしいわよ。創造性を失った企業の典型だとか。覚めた夢、という意味でもソニーは象徴的だわね)

しかも最近では、グーグルとかマイクロソフトとかここ10年ちょっとで世界企業になったのだから、あながち起業して世界企業に育てるというのも全く不可能な夢物語ではないのである。(あたしは10年前と変わらないなあ。ただ、ほんの少し貯金が増えたのと、結構沢山シワが増えてしまった点を除くとね) スポーツとか芸術とか学問だけが夢の対象ではないであろう。当然ビジネスの世界でも夢はあるのだ。

夢の定義としては、正しい欲望を伴うのが夢と云えるのかもしれない。

(正しい欲望があるとしたら、モラルに支えられた欲望ということかしら。確かに、悪しき欲望と正しい欲望があるすれば、夢とただの欲望を区別できるのかもしれないわね。

世の中には、沢山の仕組みがあり、これまで時間的にも空間的にも多くの仕組みが試されてきた。封建制度とか、奴隷制度とか、君主制とか、社会主義とか、自由主義とか、民主主義とか、社会民主主義とか、官僚主義とか、宗教中心主義とかなんやかんやら。形とか概念はばらばらである。その中で、いま社会生活を営む人類が手にしたもっとも賢い手段は資本主義であると思うのである。資本主義の中でも、悪しき資本主義とは新自由主義だし、反面教師は社会主義であろう。正しい資本主義は投資を行い、悪しき資本主義は投機を行い、社会主義は悪平等を行う。

今回のテーマである夢と欲望に関しては、夢が「投資」であり、欲望が「投機」ということにならないだろうか。将来の会社の成長と従業員の安定に必要なのが投資であ

り、株主の目先の利益を目指すのが投機である。種をまき、作物を育て、収穫しその余剰をさらに次に投資するという生産的な行う為があつて初めて、世の中は成り立つのである。生産をせずに収穫をかすめ取るだけの「投機」のみでは、本来成り立ちようがないに決まっている。「投機」で大儲けするリターンを求める事ではなく、「投資」で世の中を成長させるというリスクを引き受けると言う事が大事であろう。

種をまき、作物を育て、沢山の収穫を得ることが夢なのであり、となりの収穫物をかすめ取るのが欲望である。それが、夢と欲望の違いなのである！貧しい人々を救いたいという夢を、多重債務者の相談に乗って彼らから金を巻き上げるといふ貧困ビジネスにすり替えている欲得弁護士は実に見苦しい。

(なんか、今回も、分かつたような、分らないような話だつたわねえ。あたしがお嫁に行きたいというのは夢なのかしら、欲望なのかしら)

それはただの「希望」か「願望」にすぎないのであろうよ。

病院からのお知らせ

- * 肺炎ワクチンの予防接種を行っていましたが、現在ワクチン不足にて（製造の問題）予約は中止にしております。予約再開したら再度ご連絡申し上げます。
- * 平成 23 年 12 月に循環器内科の検作薫先生は退職されました。
- * 2 月 4 日土曜日に例年開催の「市民のための健康セミナー」を開催いたします。元気こころ館にて午後 1 時から午後 4 時まで。「生活習慣病について」の当院小寺副院長の講演をはじめ、種々の職種による健康相談も行う予定ですので、日頃、病院で聞きにくいこと、疑問におもっていることなどをお気軽にお尋ねください。

編集後記

みなさま、明けましておめでとうございます。昔ながらのにぎやかなお正月は少なくなつたとはいえ、クリスマスやお盆と違い、正月を独特の雰お困気がありますね。おそらく、新たに年を取る、ということがあるからではないでしょうか。「ほんまに、年取りとりとうないわ、せめて、世の中何とかならんのかい」などと愚痴る大阪人の集まる関西が今年の政治を変える震源地になりそうな気がしますね。今年もよろしく願い致します。(KT)